

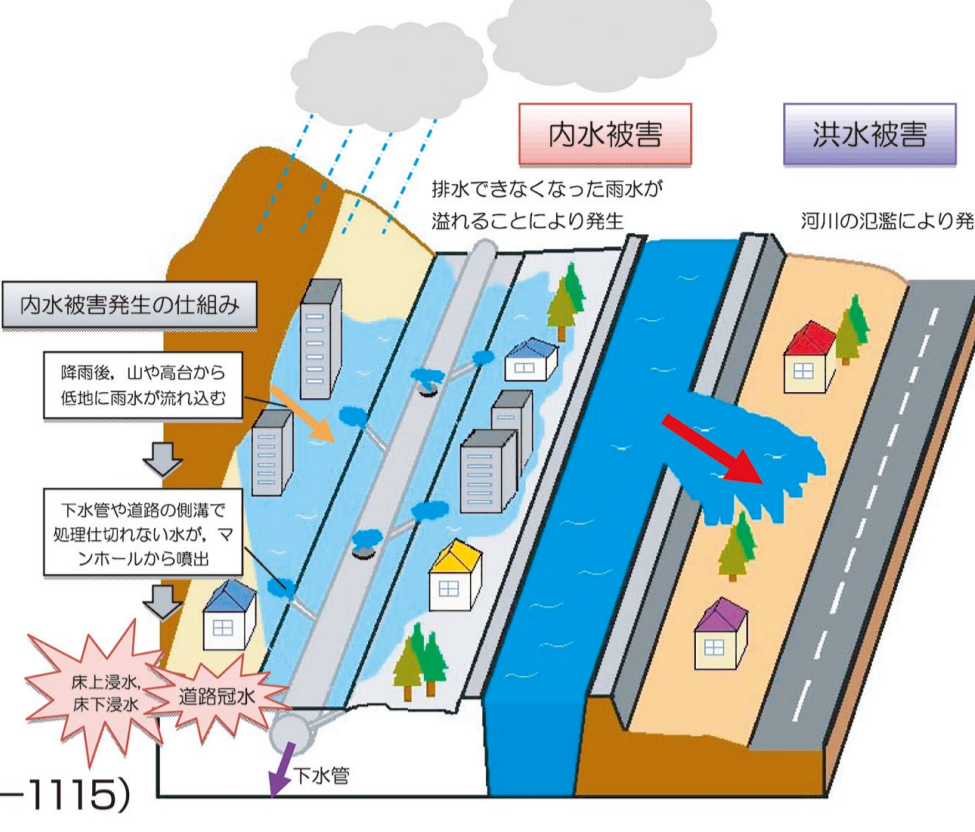
ハザードマップ作成に用いた降雨

近年、台風やゲリラ豪雨などによる集中豪雨が発生しています。柏市においては、平成20年8月30日の集中豪雨で時間最大降雨量79.5ミリ、総雨量191.5ミリの降雨を記録し、市内各所で多くの浸水被害が発生しました。



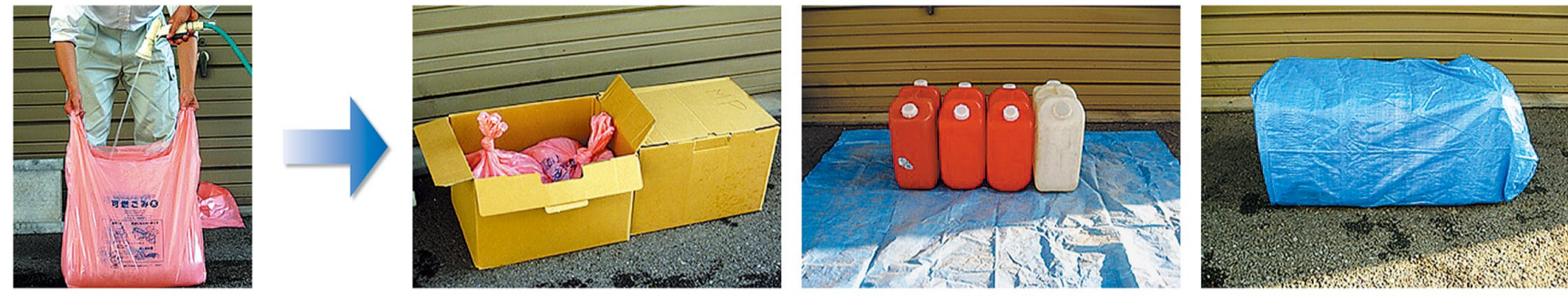
内水被害と洪水被害の違い

内水とは、堤防で守られた内側の土地（人がすんでいる場所）にある水のことです。大雨が降ると、下水道や側溝、排水路だけでは降った雨を流しきれなくなることがあります。内水の水はけが悪化し、建物や土地・道路が水に浸水する被害を「内水被害」といいます。一方、洪水とは、河川の水が堤防から溢れたときに発生する浸水のことです。大雨によって河川の水が通常より大幅に増加し、河川の水が堤防を越えたり、堤防を破ってはらんしたりすることで、洪水により浸水する被害を「洪水被害」といいます。市では、「柏市内水ハザードマップ」のほか、利根川などの河川が増水し、決壊した場合に予想される浸水範囲並びに各地区に避難場所を示した「柏市洪水ハザードマップ」を作成していますので、万一の場合に備えてお役立てください。（お問い合わせ：防災安全課 04-7167-1115）



家庭でできる浸水防止対策

- 水のう**
家庭用ごみ袋など大きな袋を2〜3重にし、半分程度の水を入れてきつく縛り、隙間無く並べます。ダンボールへ入れることで強度がまし、積み重ねて使用できます。
- ポリタンク・プランターとシート**
灯油用のポリタンクや土の入ったプランターなどに氷を入れ、ブルーシートやレジャーシートの上に並べて置き、シートで巻き込んで使用します。



- 止水板**
出入り口などへ長めの板を立て、固定します。ここで紹介している対策はあくまで応急処置です。浸水の危険性がある場合は、防災無線・ラジオの情報を注意し、早めの避難を心がけてください。
- 大雨への備え**
集水ますが落ち葉やごみで詰まると道路冠水などの原因となります。日頃の掃除のご協力をお願いします。また、集水ますや側溝の上に車乗入れブロックや植木鉢などを置かないようご協力をお願いします。

各家庭やビル等の建築物で雨水を貯留すると、日常的に散水や洗車等に使用したり、災害などの非常時の生活用水に利用できる他、雨水の集中的な流出を抑える効果から都市型洪水の防止にもつながります。また、地下に浸透させれば、環境保全や地下水涵養効果が期待できます。

- 場所、目的、規模などから最もふさわしい利用方法を考え、貴重な水資源として雨水の有効活用を図りましょう。



防災気象情報とその活用例

気象庁は気象状況によって、気象の情報を発令します。住民の皆さんは、気象庁の情報によって、下図に示すような適切な行動をとって下さい。

気象状況	気象庁等の情報	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の数日〜約1日前 大雨の可能性が高くなる	大雨注意情報	災害への心構えを高める	1
大雨の半日〜数時間前 雨が降り始める	大雨警報 土砂災害警戒情報	自らの避難行動を確認 ●1階〜2階以上の部屋へ避難 ●階段は、直登直下は避け、エレベーターは利用しない	2
大雨の最中 雨が激しくなる	大雨特別警報 土砂災害特別警戒情報	危険な場所から高齢者等は避難 ●高齢者等の避難は、事前に避難場所を確認し、避難経路を確認する	3
大雨の最中 雨が激しくなる	大雨特別警報 高潮特別警報 非常に危険 極めて危険	危険な場所から全員避難 ●過去の重大な災害が発生後に発生する状況の発生時に避難を完了させる ●危険な場所から避難が完了するまでは、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく	4
大雨の最中 雨が激しくなる	大雨特別警報 氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保！ ●すでに安全な避難ができず、命が危険な状況に陥っている場所よりも安全な場所へ直ちに移動する	5

内水被害の特徴

- ・洪水と比較すると短時間で発生、河川から離れた場所でも発生、浸水深は浅く、継続時間は短い場合が多い。
- ・このことから、無理に屋外避難するより2階以上の高いところへ移動した方が安全な場合が多い。
- ・引き続き洪水の被害が起こる可能性も考慮して各自状況に応じた判断を。

地下街・地下室の危険

地下街等は閉鎖的な空間であり、一旦浸水が始まれば水位が急激に上昇する恐れがあります。また、地下街等の利用者は、最新の気象情報や河川の状況等の把握が困難です。浸水の危険性の認知が遅れ、人命に関わる深刻な被害を受ける可能性があります。

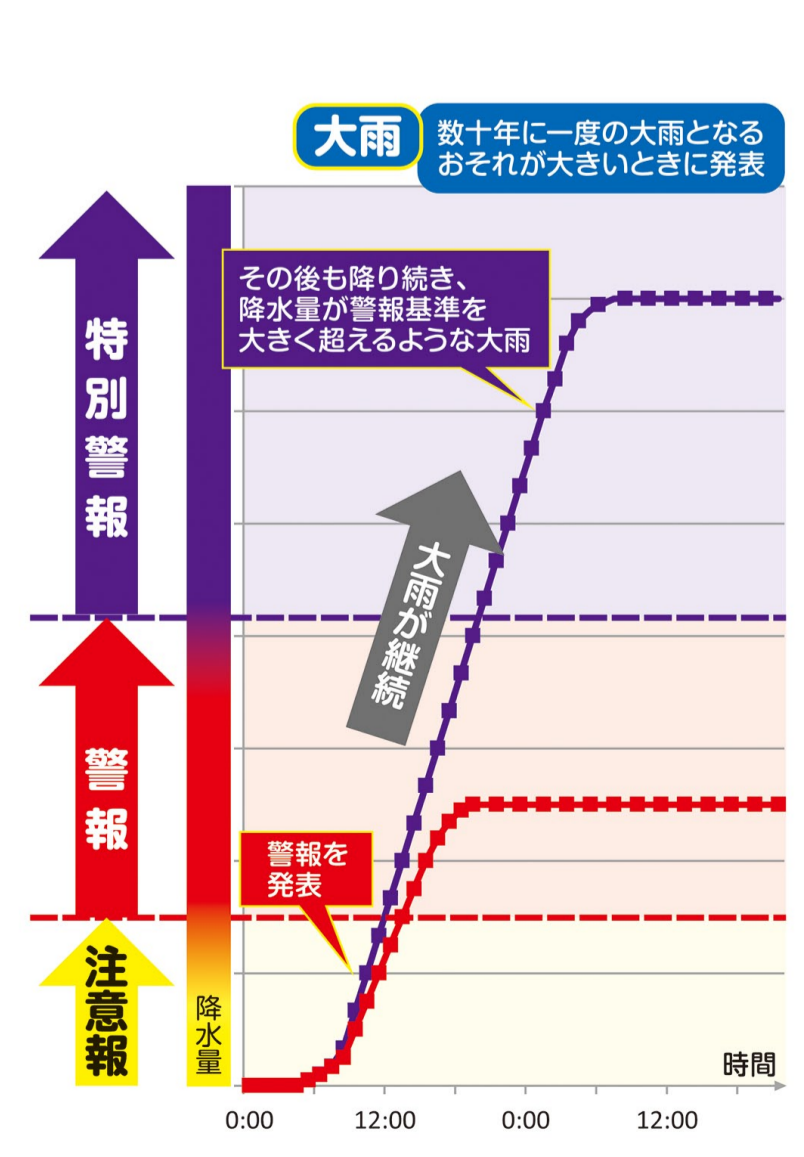


避難時の心得

- 安全な避難路**
避難所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるか確認しておきましょう。
- 非常持ち出し品の事前準備を**
避難する時の荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。
- 正確な情報収集と自主的避難を**
テレビ・ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意を**
危険が迫った時には、市役所や水防団(消防団)から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難しましょう。
- お年寄りなどの避難に協力を**
お年寄りや子ども、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子ども、病気の人の避難に協力しましょう。
- 動きやすい格好、2人以上での避難**
避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での行動を心がけましょう。また、水面下では道路や側溝などの境目がわかりにくいので、長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。
- 車での避難は控えて**
自動車での避難は緊急車両の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。
- 8 堤防に車を放置しない**
水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

雨の降り方と強さ

- 1 やや強い雨 (1時間に10〜20mmの雨)**
 - ・地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。
 - ・長雨になりそうなら警戒が必要です。
- 2 強い雨 (1時間に20〜30mmの雨)**
 - ・土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。
 - ・テレビ・ラジオなどで今後の様子を注意し、長引きそうなら避難の心構えを。
 - ・側溝があふれる。
- 3 激しい雨 (1時間に30〜50mmの雨)**
 - ・バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ・崖崩れが起こりやすくなります。
 - ・避難の準備を。
 - ・下水管から水があふれる。
- 4 非常に激しい雨 (1時間に50〜80mmの雨)**
 - ・滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。
 - ・中小の河川は氾濫し、水害発生の可能性が高まります。
 - ・傘は全く役に立たない。
 - ・マンホールから水が噴出する。



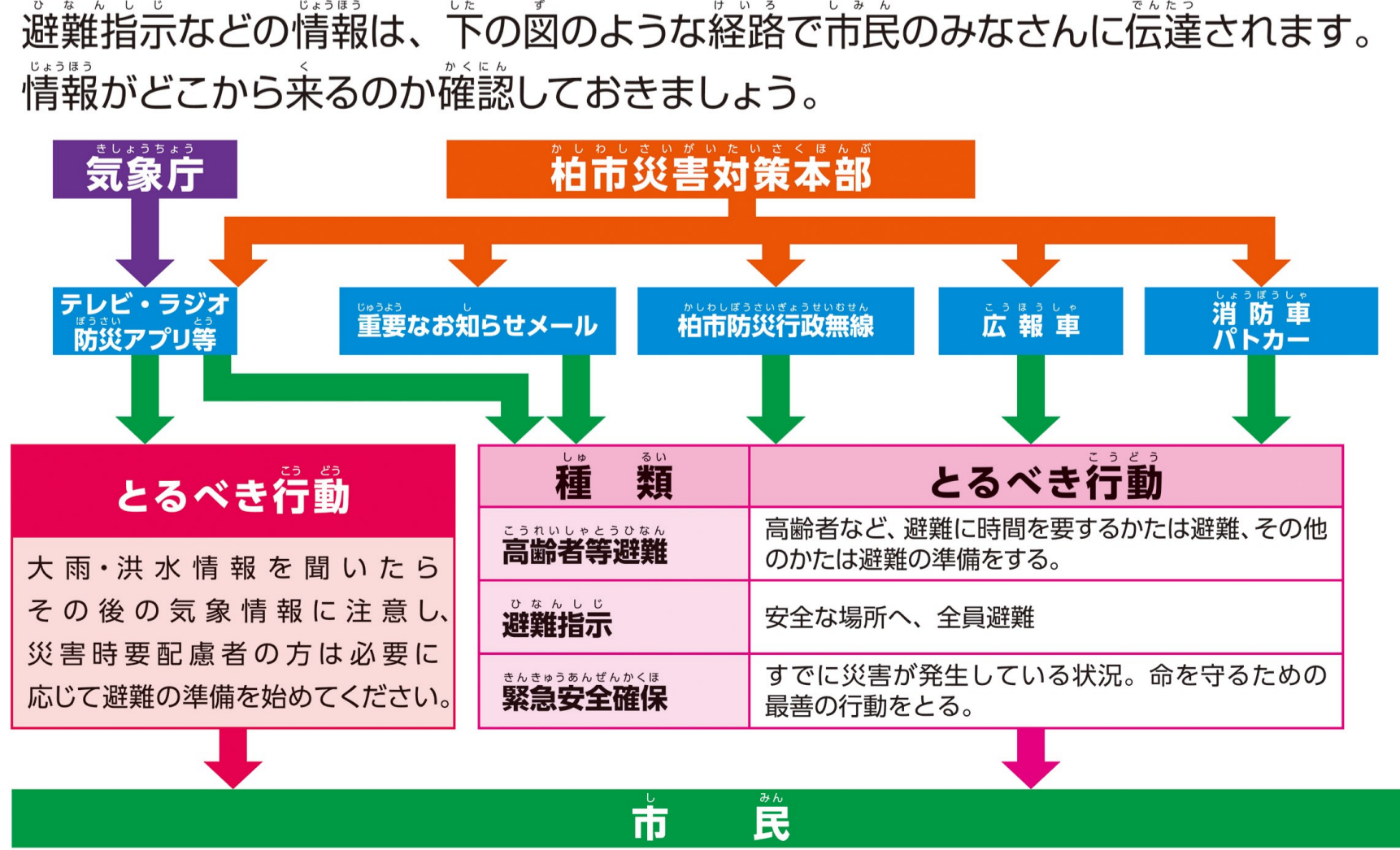
特別警報のイメージ

●気象庁は、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけます。これに加え、警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。●特別警報が対象とする現象は、18,000人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災における大津波や、我が国の観測史上最高の潮位を記録し、5,000人以上の死者・行方不明者を出した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした、100人近い死者・行方不明者を出した「平成23年台風第12号」の大雨等が該当します。●特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。ただちに地元市町村の避難情報に従うなど、適切な行動をとってください。

情報収集

柏市防災行政無線「バンザマスト」	市内190ヶ所に設置しています。放送内容は、フリーダイヤル0120-280-131で、再確認できます。
かしわメール配信サービス	防災行政無線の放送と同じ内容のメールが配信されます。 ○メール配信サービス登録方法 二次元バーコードを読み込む または[kashiwacity@emp.ikkr.jp]に空メール
柏市公式ツイッター	https://twitter.com/kashiwa_bosai
Yahoo!防災速報アプリ	スマートフォン用アプリ「Yahoo!防災速報」(無料)に、市からの緊急情報が配信されます。 URL:https://emg.yahoo.co.jp/
全国の気象情報	気象庁HP https://www.jma.go.jp/
全国の雨量・河川水位	国土交通省 川の防災情報 https://www.river.go.jp/
利根川の雨量・河川水位	利根川上流河川事務所 HP https://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/
利根運河の雨量・河川水位	江戸川河川事務所 HP https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/
千葉県雨量・河川水位	千葉県HP http://suibo.bousai.pref.chiba.lg.jp/

情報の伝達経路



非常時持ち出し品

- 避難時は、つぎのようなものが必要になります。日頃から準備しておきましょう。
- 柏市内水ハザードマップ
 - 現金・貴重品
 - 携帯ラジオ・懐中電灯
 - 電池
 - 日用品
 - 救急医療品
 - 非常食
 - 飲料水
 - 衣類など

我が家の防災メモ

住所	避難場所		
氏名	避難場所		
電話番号	電話番号		
▶家族の連絡先			
氏名	生年月日	血液型	連絡先
メモ			